

03 地元グルメがいっぱい 苫小牧港漁港区



マルトマ食堂

名物ホッキカレー1,000円(税込)を堪能あれ。通常盛りでもご飯とカレーはそれぞれ2杯分のボリューム。



海の駅ぷらっとみなと市場

昔ながらの市場の雰囲気と威勢のよい掛け声が響き、食事、買い物を楽しむのにぎわう。

<マルトマ食堂>
苫小牧市汐見町1丁目1-13 TEL 0144-36-2023
営業時間/5~14時 定休日/日曜日・祝日
<海の駅ぷらっとみなと市場>
苫小牧市港町2丁目2-5 TEL 0144-33-3462
営業時間/7~16時 食事処のみ(1~3月) 9時~
定休日/水曜日(一部営業)
●苫小牧西港フェリーターミナルより 約4km



馬産地北海道ならではの馬とふれあうことを目的としたテーマパークです。観光馬車や、観光ひき馬、体験乗馬レッスンなど、馬に関するアクティビティが盛りだくさん! ポニーたちが活躍する「ハッピー ポニーショー」なども開催されています。また「ホースギャラリー」では有名な競走馬たちの栄光記念品が展示されており競馬ファン大喜び。



冬ならではのアクティビティも充実、またレストランでは北海道の味覚も堪能できる

<ノーザンホースパーク>
苫小牧市美沢114-7 TEL 0144-58-2116
●苫小牧西港フェリーターミナルより 約22km

02 苫小牧市民がつくる 夏の一大イベント とまこまい港まつり



メイン会場では、ビアガーデンのほか、150店を越える露店が軒を連ね、ステージで豪華なイベントを楽しむことができる。市内一条通りと駅前通りで2日目に市民おどり、3日目最終日はポートカーニバルが中心街を練り歩く。さらに期間中には「納涼花火大会」も開催。苫小牧港漁港区から打ちあがる花火が光と音のショーを練り広げる。

踊る曲は「苫小牧おんど」と「とまこまいサンバ」、サンバは作詞:阿久悠、作曲:羽田健太郎、歌/長山洋子という豪華メンバーによって1998年に発表された。

開催時期/8月初旬~中旬
メイン会場/若草町中央公園
TEL 0144-32-6448
苫小牧市 産業経済部 観光振興課



06 ノーザンホースパーク

馬と触れ合えるテーマパーク

05 ウトナイ湖

野鳥の楽園を楽しむ

これまで270種類を超える鳥類が確認されており、動植物の宝庫として広く知られている。1991年に国内4番目のラムサール条約登録地となっており、展望台からは樽前山、恵庭岳など360度のパノラマが楽しめる。渡り鳥が飛来する冬季は多くの写真家が訪れ、水鳥をカメラに収める姿も見られる。隣接するウトナイ野生鳥獣保護センターも見学できる。

<道の駅 ウトナイ湖>
苫小牧市字樋苗156-30 TEL 0144-58-4137
営業時間/9~18時(11~2月 9~17時)
<道の駅 ウトナイ湖 プレジール>
苫小牧市字樋苗156-30 道の駅ウトナイ湖内 TEL 0144-58-2677
営業時間/9~17時(11~2月 9~16時30分) 定休日/年末年始
●苫小牧西港フェリーターミナルより 約11km



道の駅 ウトナイ湖

EV車用充電機もある駐車場と身障者用トイレ完備の同施設には多彩な飲食コーナー、アンテナショップもある。

01

氷都苫小牧を象徴する冬の最大イベント

とまこまい スケートまつり

八戸と同じ「スケートのまち」ならではのアトラクションや各種催し物が盛りだくさん。子供から大人まで楽しめる。名物「しばれ焼き」は、ドラム缶の上で豪快に焼いたジンギスカンを極寒の空の下、しばれる(寒い)中で食す。これがなぜか本当においしい!ぜひお試しあれ!!

開催時期/2月初旬~中旬
メイン会場/若草町中央公園
TEL 0144-32-6448
苫小牧市 産業経済部 観光振興課

こちらの名物「スケートポブスレー」はなんと人力で滑らせる。スピード感満点だが押手のみなさん大変そう! (^ω^)



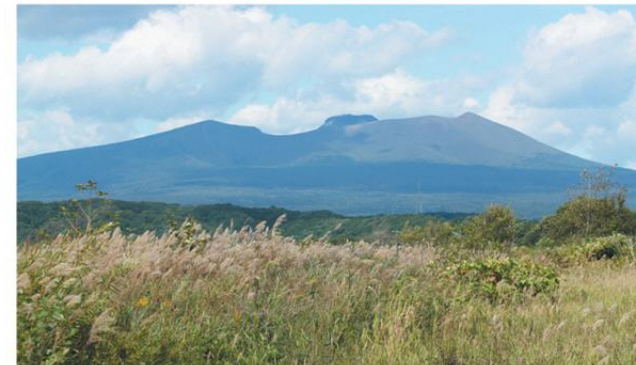
1日4便 北海道まで7時間15分~8時間30分

フェリーを使って 苫小牧へ行こう!

八戸発シルバーフェリーの行き先は苫小牧。人口17万人を有する街は、北海道の海の玄関口です。製造業が多く立地する工業都市というイメージが大きいですが、実は観光やグルメの見どころがたくさん!ぜひこの機会に北海道・苫小牧の旅をお楽しみあれ!

昨年、八戸市と苫小牧市で両市を結ぶフェリー航路を生かして交流連携協定を締結。「はちとまネットワーク」の愛称で今後、観光・スポーツ・物流などの分野でさらなる協力が期待されています!

※この記事は「はちとまネットワーク」の一環として、苫小牧民報社とテリ東北新聞社が紙面交換して掲載しております。



04 樽前山

美しいその姿は 苫小牧のシンボル

もちろんフェリーからもよく眺めることのできる樽前山(標高1,041m)は独立した活火山で、山頂の溶岩ドームを伴った象徴的な山影は苫小牧のシンボルとしてもよく使われている。登山も可能で太平洋と支笏湖を見渡せる雄大な景色を堪能でき、また高山植物も豊富。噴煙をあげる迫力満点の溶岩ドームを周遊することができ、生きた山を実感できる。

<オートリゾート苫小牧 アルデン>
苫小牧市樽前421-4 TEL 0144-67-2222
●苫小牧西港フェリーターミナルより 約20km



樽前ガロー

山麓の林間には「樽前ガロー」ほぼ垂直な崖が苔で覆われた神秘的な渓谷がある。



オートリゾート苫小牧 アルデン

五つ星オートキャンプ場「アルデン」はカヌーなどのアクティビティや温泉施設も人気。